

雇用管理改善(魅力ある職場づくり)キャンペーンの実施状況

- 人材不足分野における人材確保のためには、**各分野の『魅力ある職場づくり』が不可欠**。このためには、国の対策だけでなく、**事業主自らも、雇用管理改善に主体的に取り組んでいくことが重要**。

厚生労働省本省・都道府県労働局が、介護・保育・建設等の分野の関係団体に対し、雇用管理改善に関する周知・啓発を実施する「**雇用管理改善(魅力ある職場づくり)キャンペーン**」を、**7月以降、全国で順次開催中**。

本省版キャンペーン (平成26年8月5日)

- **介護(障害)・保育分野**の関係団体に、田村厚生労働大臣・佐藤厚生労働副大臣から、人材不足の現状、今後の人材確保の必要性、厚生労働省として講じている支援策を説明・紹介し、「魅力ある職場づくり」に向けたメッセージを手交の上、各分野における課題等について意見交換を実施。

【参加関係団体】〈順不同〉

介護分野：(公社)全国老人福祉施設協議会

(公社)全国老人保健施設協会

障害分野：(公財)日本知的障害者福祉協会

(福)全国社会福祉協議会全国身体障害者施設協議会

(福)全国社会福祉協議会全国社会就労センター協議会

分野共通：(福)全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人経営者協議会

保育分野：(福)日本保育協会

(公社)全国私立保育園連盟

(福)全国社会福祉協議会 全国保育協議会

- **建設分野**については、9月以降、「雇用管理改善(魅力ある職場づくり)キャンペーン」を開催する予定。

地方版キャンペーン (平成26年7月～)

- 都道府県労働局においては、7月4日の東京労働局を全国の先駆けとして、おおむね9月末まで(一部10月末まで)を「雇用管理改善(魅力ある職場づくり)キャンペーン」期間と設定し、各都道府県の担当部局や介護労働安定センター等と連携・協力しつつ、**介護、保育及び建設並びに都道府県内において特に人材不足の問題が深刻化していると判断される分野**の関係団体・事業主を直接訪問する等、啓発運動を実施していく方針を順次、発表している。

【代表的な訪問(予定)団体】〈順不同〉

各都道府県の経営者協会、商工会議所、中小企業団体中央会、建設業協会、社会福祉協議会、保育協議会等

都道府県労働局における啓発運動の実施

参考

人手不足対策

各都道府県労働局が中心となって、地域の経営者団体や主要事業所を直接訪問し、現状に対する認識の共有や各種支援メニューの紹介・活用促進等を行う

- ① 人材不足分野における雇用管理改善に係る啓発運動
 - ② 非正規雇用労働者の正社員転換等を促進するための啓発運動
- を実施し、各団体・事業所による自発的・積極的な取組の気運醸成を図る。

① 人材不足分野における雇用管理改善促進

【趣旨目的】

- 雇用情勢の改善等に伴い、人材不足問題の深刻化が懸念される分野(業界)に対して、雇用管理改善の取組を促し、雇用管理改善を通じた採用・定着の改善を図る。

【働きかけの対象】

- 介護、保育及び建設並びに都道府県内において特に人材不足の問題が深刻化していると判断される分野(ただし、看護分野は除く)の地域団体や主要事業所

② 非正規雇用労働者の正社員転換等促進

【趣旨目的】

- 雇用情勢が着実に改善しているタイミングを捉え、正社員雇用の拡大を図るとともに、正社員として働くことを希望する非正規雇用労働者の正社員転換を促進する。

【働きかけの対象】

- 全産業分野を傘下とする地域の事業主団体・主要事業所等(宿泊・飲食サービス業、卸売・小売業、生活関連サービス・娯楽業等に非正規雇用労働者が多い現状等に留意)

